2027年度

募集要項

総合型選抜（課題実践型）

日本工業大学

Web出願（入力や操作方法）・支払方法などに関するお問い合わせ

E楽サポートセンター
TEL: 03-5957-5345
受付: 出願期間内の月～金
9時～17時（祝日・年末年始除く）

出願書類の提出先

日本工業大学 入試受付センター
〒206-8799 多摩郵便局留

入試制度・出願書類・受験票発行などに関するお問い合わせ

日本工業大学 入試課
TEL: 0120-250-267 / FAX: 0480-33-7678
〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
E-mail: nyu-shi@nit.ac.jp

日本工業大学 アドミッションポリシー／入学定員

日本工業大学は、「建学の精神・理念」に基づき、「確かな専門力と豊かな人間性をもち、社会の発展に貢献し続ける実践的技術創造人材」を育成します。そのため、その基礎をなす以下に掲げる能力と意欲をもつ人を広く求めます。

●日本工業大学が求める人物像

(1) 工学に対して関心をもち、それを学ぶ意欲を有する人
(2) 工学を学ぶための基礎的知識や技能を備え、それを活用するための能力を備えている人
(3) 主体的に社会と係わり、より良い人生を送りたいという気持ちを有している人

基幹工学部

基幹工学部は、産業界の基幹となる機械、電気／情報、環境／生命／化学の分野で求められる基礎的知識や技術を修得し、既存の技術を発展させ、付加価値の高い技術を創造する実践的能力を身につけた技術者を養成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●基幹工学部が求める人物像

(1) 産業界の基幹となる機械、電気／情報、環境／生命／化学の分野に強い関心を持ち、それらの分野で求められる基礎的知識や技術を修得する意欲を有している人
(2) 既存の技術を発展させ、新たな価値を創造しようとする気概を有している人

機械工学科／160名

機械工学科では、カリキュラムポリシーに沿って学びディプロマポリシーに到達するために、以下の素養を有する人を広く求めます。

●機械工学科が求める人物像

(1) 高等学校課程における基礎学力を備えている人
(2) 機械工学科に対して強い興味と感心を持ち、課題などに積極的に取り組むことができる人
(3) 健全な倫理観と社会的協調性を有している人

電気情報工学科／120名

電気情報工学科は、産業構造の変化や技術革新に対応できる柔軟な技術力を持ったエンジニアを育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●電気情報工学科が求める人物像

(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 電気情報工学の分野を職業にしたいという強い意志を持ち、その目標に向かって能動的に行動し、主体的に勉学に取り組むことができる人
(3) 電気・電子・情報・通信の分野に関するものづくりに興味を持ち、プログラミングや実験を行う意欲がある人
(4) 向上心があり、自ら考え、倫理を持って自ら行動することができる人
(5) 自分の考えを表現できるコミュニケーション能力を有している人

環境生命化学科／60名

環境生命化学科は、環境・生命・化学関連の幅広い分野で活躍できる実践力と創造力を持ったエンジニアを育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●環境生命化学科が求める人物像

(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 環境・生命・化学が係る自然科学・工学に対して、幅広い興味や好奇心を有している人
(3) 環境・生命・化学分野の自然科学・工学に対して、新しいことに挑戦する意欲がある人
(4) 実験や実習に積極的に取り組むことができる人
(5) 自分の考えを持ち、意見を述べることができるとともに、他人の考えを柔軟に取り入れることができる人
(6) ものごとを論理的に考えることができる人

先進工学部

先進工学部は、基礎的な知識や技術を修得し、科学技術の進歩や産業構造の変化等に対応する能力と、新たな価値観を創造する技術革新を創出する能力を身につけた実践的技術者を養成します。そのため、以下に 掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●先進工学部が求める人物像

(1)「ロボティクス」、「情報メディア工学」及び「データサイエンス」分野に強い関心を持っている人
(2) 工学の基礎となる技術・知識と科学技術の進歩や産業構造の変化への対応力を修得する意欲を有している人
(3) 新たな価値観を創造する技術革新を創出しようとする気概に溢れている人

ロボティクス学科／80名

ロボティクス学科は、ロボット技術を中心として、自分の工学の専門性と自分以外の人が持っている他の複数の工学の専門性を組み替えて活用し、人類を幸せにする新しい技術を提案・実現できるクロスリンク型（H型）の技術者を育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●ロボティクス学科が求める人物像

(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 知的好奇心を持ち、新しいことに挑戦する意欲と、人類を幸せにする技術者になりたいという意志を有している人
(3) 自ら考え行動できる人、特に幅広い学問領域の勉学に積極的に取り組むことができる人
(4) 自分の考えを明解に表現できるとともに、他人の考えを聞き、理解することができる人

情報メディア工学科／150名

情報メディア工学科は、メディア情報システム分野やメディア表現分野において実践的な技能を有し、目まぐるしく変化する高度情報化社会で持続的に活躍できる高度技能技術者を育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●情報メディア工学科が求める人物像

(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) メディア情報システムやメディア表現技法を活かして 社会に貢献できる技術者になりたいという意志を有している人
(3) 幅広い学問領域に積極的に取り組む好奇心を有している人
(4) 問題解決のために必要な手順を組み立てられる論理的思考を有している人

データサイエンス学科／120名

データサイエンス学科は、システム構築力とデータ分析力のための専門知識と実践的技能を有し、経済発展と社会的課題の解決を目指す人間中心の社会で活躍できるエンジニアの育成をめざします。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●データサイエンス学科が求める人物像

(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 情報通信技術で社会に貢献できる技術者になりたいという意思を有している人
(3) 幅広い学問領域に積極的に取り組む好奇心を有している人
(4) 問題解決のために必要な手順を組み立てられる論理的思考を有している人

建築学部

建築学部は、社会の変化や技術の進歩に対応でき、新たな価値観による建築空間の創造を目指す専門家を養成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●建築学部が求める人物像

(1)建築分野に強い関心を有している人
(2)建築学の知識と技術を修得するための基礎的な学力と意欲を有している人
(3)より良い未来の空間を創造しようとする高い理想と志を持つ人

建築学科（建築コース・生活環境デザインコース）／230名

建築学科は、建築に関する高度な知識と技術、思考力、構想力によって未来の社会および文化を創造する実践的な専門家を育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

●建築学科が求める人物像

(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 建築分野に興味を持ち、能動的に勉学に取り組むことができる人
(3) 向上心があり、自ら考え、倫理を持って自ら行動することができる人
(4) 他者の意見を聞き、自分の考えを明解に表現できるコミュニケーション能力を有している人

１．総合型選抜（課題実践型）採用方式

工学への関心、工学を学ぶための基礎的知識・技能、思考力・判断力・表現力および主体性をもって協働して学ぶ姿勢を評価する入試です。志望理由書、課題作品等、調査書および面接・プレゼンテーション等により判定します。この入試は併願が可能です。

２．日程

	日　程
出　願　期　間	2026年9月1日（火）～ 10月1日（木）必着
試験日時と試験会場	2026年10月11日（日）　埼玉キャンパス
合　格　発　表　日	2026年11月2日（月）10：00

３．募集学部・学科・コースおよび募集人員

総合型選抜（基礎学力型）・（課題実践型）・（体験講義型）・（活動アピール型）の合計人数です。

学　部	学　科・コース	募　集　人　員
基幹工学部	機　械　工　学　科	28名
	電　気　情　報　工　学　科	20名
	環　境　生　命　化　学　科	12名
先進工学部	ロ　ボ　テ　ィ　ク　ス　学　科	14名
	情　報　メ　デ　ィ　ア　工　学　科	26名
	デ　ー　タ　サ　イ　エ　ン　ス　学　科	20名
建築学部	建　築　学　科　建　築　コ　ー　ス	32名
	建築学科生活環境デザインコース	8名

＊選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

４．出願資格

大学入学資格を持つ方（次の各項のいずれかに該当する方）。

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方、および2027年3月に卒業見込みの方。
(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方、および2027年3月に修了見込みの方（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した方を含む）。
(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した方、またはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方、および2027年3月31日までに修了見込みの方。
(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方、および2027年3月31日までに修了見込みの方。
(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方。
(6) 文部科学大臣の指定した方。
(7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方、および2027年3月31日までに合格見込みの方（旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む）。
(8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した方であって、本大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方。
(9) 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、18歳に達した方。

５．選考方法

書類審査（調査書等、志望理由書※）、課題、面接、プレゼンテーション

※　志望理由書には、「高校生活の中で主体的に取り組んだ成果」の記載欄があります。

６．課題

各学科・コースの課題は以下のとおりです。課題作成にあたっては、各学科・コースの作成上のルールに従って作成してください。

機械工学科	
作成上のルール	レポートは手書きもしくはパソコンで作成し、A4サイズ縦で2ページから4ページとする。パソコンで作成した場合は印刷して提出すること。必ず、冒頭に出身高校、氏名を記入すること。
課題内容	現在あなたの身の回りにある道具、機械など、機械工学に関連するものを何か一つ選び、それをさらに便利にするための構造、機構、センサー、制御の方法について説明せよ。アイデアを分かりやすく説明するための図表を必ず含めること。

電気情報工学科	
作成上のルール	図も含めて、パソコンで作成して印刷したものとする。用紙は各自で用意すること。文字数に制限は設けない。必ず、冒頭に出身高校、氏名を記入すること。
課題内容	下記からテーマを選びレポートを作成せよ。 ① キルヒホッフの第一法則と第二法則を説明し、それらが回路解析にどのように役立つかを説明せよ。 ② 近年のエネルギーストレージ技術の進歩について説明し、特に、バッテリーが再生可能エネルギーシステムの効率向上にどのように寄与するかを説明せよ。 ③ 身の回りのアナログ情報のほとんどはデジタル情報として扱われるが、その理由について具体例を挙げて説明せよ。 ④ 人工知能と機械学習の関係を説明し、それらに関連した技術やサービスとして、今後どのようなものが考えられるか自分の意見を述べよ。 ⑤ 次世代通信規格6Gの主要な特徴を挙げ、それらの特徴がどのような場面や場所で利用されるか自分の意見を述べよ。 ⑥ 通信技術にとってサイバーセキュリティが重要な課題である理由を説明し、この課題への対処方法について自分の意見を述べよ。

環境生命化学科	
作成上のルール	書式は、原稿用紙やレポート用紙への手書き、もしくはパソコンで作成して印刷したものでもよい。用紙は各自で用意すること。文字数は800文字以内とする。必ず、冒頭に出身高校、氏名を記入すること。
課題内容	以下の項目のうち興味あるものを一つ選び、その項目について調べたこと、および自分が将来どのように関わっていけるか考えたことを述べよ。 ① カーボンニュートラルな社会を実現するために特に重要だと考える科学技術を挙げ、自身が技術開発に関わるとしたらどのようなアイデアがあるかを述べよ。 ② 植物は光合成(化学反応)によって水から酸素、二酸化炭素から有機物（デンプンなど）を作り出している。「こんな反応が起こせたら社会がもっと豊かになる」、そんな夢の化学反応を挙げてあなたの考えを述べよ。 ③ 気候変動の原因とこの問題に対して自分がすべきことを述べよ。 ④ エネルギーを効率よく使い、省エネルギーを実現するためにはどのような取り組み、科学技術が必要であるかを考え述べよ。 ⑤ ウイルス感染症の予防や治療のための技術と仕組みについて調べ述べよ。 ⑥ 生物の能力を利用した応用技術について調べ述べよ。

ロボティクス学科	
作成上のルール	提出書類の冒頭には、必ず、高等学校名と氏名を明記すること。
課題内容	【課題１】または【課題２】のいずれかを選択する。 【課題１】 電動モーターを使って動作するモノを製作すること。提出物は以下のモノとする。 (1) 以下の事項をすべて含め、A4サイズ縦、自由書式にて整理した書類（２ページ～4ページ)。この書類はパソコンで作成し、プリンターで印刷したものとする。手書きは認めない。 (a) 何を目的として動作するモノか (b) どのように動作するモノか (c) オリジナルで製作した場合、どのような点を工夫したか、あるいは、市販品を改良した場合、どの部分に自分独自のアイデアを付加したか (d) 製作したモノの特徴を表す写真4点以上（写真を説明する文章を付け加えること） 【課題２】 ロボットに関して興味ある事柄を1つ以上挙げ、それについて図・写真などを利用して詳しく説明し、その事柄に対して、今後どのような技術が求められるか自分の考えを記述すること。A4サイズの用紙２ページ～4ページにまとめ、パソコンで作成して印刷すること。

情報メディア工学科	
作成上のルール	基本的に細かいルールは一切ない。自由にレポートして構わないが、どのように書けば、他者より評価されるかを自分で考えて記述すること。必ず、冒頭に出身高校、氏名を記入すること。
課題内容	バブルソートの仕組みについて、他のソートと比較してその利点と欠点をレポートせよ。

データサイエンス学科	
作成上のルール	書式に関する細かい指定はない。必ず、冒頭に出身高校、氏名を記入すること。
課題内容	日常生活に関するテーマを選び、そのテーマについてデータに基づいて考察し、レポートとしてまとめよ。具体的には、選択したテーマに関するデータを収集し、そのデータからそのテーマについて分かること、考えられることをまとめること。さらに、データを調べてわかったことをどのように応用できるかについても考察すること。 データは自分で収集することが望ましいが、他者が収集したデータを利用してもよい。いずれの場合でも、データをどのようにして取得したのかを明記すること。 参考までに以下に一例を挙げる テーマ:電車の遅延 データ:実際に通学する際の遅延を記録 調べる内容:遅延時間と時間帯、曜日との関係

建築学科　建築コース	
作成上のルール	「〇〇から考える家」の「〇〇」に入れる用語を、指定されたテーマの中から一つ選択し、そのテーマについての調査結果をまとめること。その上で、「〇〇から考える家」の具体的な提案を行うこと。提案をまとめる際には、重視した事柄３点を定め、それぞれについてわかりやすい見出しをつけた上で、視覚的表現（模型写真、設計図、スケッチなど）と文章で説明すること。 ・調査結果と提案を、A3用紙3枚程度にまとめて提出すること（封筒に入れる際は２つ折りにする）。 ・冒頭に出身高校、氏名を記入すること。 ・写真や図、表などを用いる場合は、自ら撮影、作成したものに限ること。 ・参考とした資料や文献については、基本情報（著者や運営者、書籍やWebページの名称、出版社等、出版年月・閲覧年月日、URL）を必ず明示し、文章などを引用した場合はその旨を明記すること。 なお、これまでに日本工業大学建築設計競技ほか設計コンペなどで入賞したことがある者は、その作品を提出することで、課題の代わりとすることができる（テーマはこの課題に関連していなくてもよい）。該当者は以下のものを、出願書類として同封すること。 ・賞状など、入賞したことが分かる書類の写し ・作品の写し（作品を撮影した写真あるいは縮小版をA3用紙にプリントアウトしたもの）
課題内容	「〇〇から考える家」 選択テーマ：「本棚と一体化した階段」「日当たり」「趣味の展示と片づけ」 「本棚と一体化した階段」 本棚と一体化した階段を「暮らしの核」とする住まいを提案して下さい。階段の一部や側面を本棚として活用し、テーブルや椅子などの家具と一体化させた住空間を設けて下さい。そこは書斎や趣味のスペース、家族団らんの場として多目的に機能します。さらに、階段と外の関係についても工夫して下さい。中庭や空の広がりを感じる住空間は、知識と向き合う贅沢な時間をもたらしてくれます。 「日当たり」 自然光を設計の起点とした、自然との共生を追求した住まいを提案して下さい。太陽の一日、そして一年の軌道を読み解き、開口部や吹抜の位置や大きさを最適化することで、過度な照明や空調に頼らない心地よさを生み出して下さい。さらに、中庭やバルコニー、縁側の日当たりについても工夫して下さい。光の移ろいを享受する日常は、省エネという価値を超え、住人の心身を豊かに育みます。 「趣味の展示と片づけ」 本やスニーカー、アート、キャンプギア、模型といった趣味に関する物を展示し、その世界に没頭するとともに、家族や友人と共有する住まいを提案して下さい。「片づける・管理する・入れ替える」という行為をリビング、キッチン、土間、庭などの各所にシームレスに組み込み、日々の暮らしに気持ちのゆとりと時間の余白をもたらす住宅の提案を期待します。

建築学科　生活環境デザインコース	
作成上のルール	「〇〇から考える家」の「〇〇」に入れる用語を、指定されたテーマの中から一つ選択し、そのテーマについての調査結果をまとめること。その上で、「〇〇から考える家」の具体的な提案を行うこと。提案をまとめる際には、重視した事柄３点を定め、それぞれについてわかりやすい見出しをつけた上で視覚的表現（模型写真、設計図、スケッチなど）と文章で説明すること。 ・調査結果と提案を、A3用紙３枚程度にまとめて提出すること（封筒に入れる際は２つ折りにする）。 ・冒頭に出身高校、氏名を記入すること。 ・写真や図、表などを用いる場合は、自ら撮影、作成したものに限ること。 ・参考とした資料や文献については、基本情報（著者や運営者、書籍やWebページの名称、出版社等、出版年月・閲覧年月日、URL）を必ず明示し、文章などを引用した場合はその旨を明記すること。 なお、これまでに日本工業大学建築設計競技ほか設計コンペなどで入賞したことがある者は、その作品を提出することで、課題の代わりとすることができる（テーマはこの課題に関連していなくてもよい）。該当者は以下のものを、出願書類として同封すること。 ・賞状など、入賞したことが分かる書類の写し ・作品の写し（作品を撮影した写真あるいは縮小版をA3用紙にプリントアウトしたもの）
課題内容	「〇〇から考える家」 選択テーマ：「気配」「気候」「気遣い」

７．プレゼンテーションの内容

面接時間の中で、５分程度のプレゼンテーション後、プレゼンテーションに対して質疑・応答があります。

プレゼンテーションに必要な資料（パワーポイントのスライドページを印刷したもの、写真など）は、面接室への持ち込みを許可します。ノートパソコンやタブレット、学科・コースによっては制作物などを持参して使用しても構いませんが、その動作については自己責任となります。プロジェクターやスクリーン、電源の貸出は行いません。

各学科・コースによるプレゼンテーションの内容は以下のとおりです。各学科・コースで指示がある場合は、その指示に従ってください。なお、提出した課題については、原則、返却しません。

機械工学科	
プレゼンテーションの内容	課題について プレゼンテーションでは以下のポイントを順番に説明すること。 １．目的や背景（装置の必要性やその背景、装置や果たす役割など） ２．原理（装置の動作原理や機構など。必要な物理や数学を用いて説明して良い） ３．まとめ（装置の特長や使用することで得られる効果などを結論づける）

電気情報工学科	
プレゼンテーションの内容	課題について 「課題」で作成したレポートの内容を他者にわかりやすく説明するプレゼンテーションを準備してください。 また、課題に対する発表者の理解度や関連知識などをチェックする質疑応答があります。

環境生命化学科	
プレゼンテーションの内容	課題について 選択した課題について、調べた内容などを自分の言葉で分かりやすく説明してください。その際に、ノートパソコンやタブレット端末、印刷物を使用しても構いません。プレゼンテーション後に、課題に関する質疑応答を行います。

ロボティクス学科	
プレゼンテーションの内容	課題について プレゼンテーションの方法は、受験者の任意の形式とする（例：口頭のみ、パソコンを用いて説明する等)。 以下の物を必ず持参すること。 【課題１】を選択した場合 (i) 製作物一式（機体と説明書類） (ii) パソコン（パソコンでプレゼンテーションする場合） 【課題２】を選択した場合 (i) 作成した課題（文書）のコピー (ii) パソコン（パソコンでプレゼンテーションする場合）

情報メディア工学科	
プレゼンテーションの内容	課題について こちらが準備したカードを使用し、指定したソートの手順を実演すること。 課題について、十分理解を深めておくこと。 持参したPCや資料等の使用はできません。

データサイエンス学科	
プレゼンテーションの内容	課題について 課題のレポートの内容について口頭で説明すること。説明のための資料を用意し、当日持参すること。パソコンなどの機材は使用せず、持参した資料だけを用いて説明すること。

建築学科　建築コース	
プレゼンテーションの内容	課題について 作成したレポートをもとに、以下の内容を必要に応じて追加し、プレゼンテーションすること。 ・提案する家の所在地や周辺の環境。 ・提案する家の住み手について設定した事項。 ・その他の工夫して提案した事項など。 プレゼンテーションは持参した資料で行う。資料は、視覚的表現と説明文を分かりやすくレイアウトすること。視覚的表現の方法は、模型写真、設計図、スケッチ、写真、図解などとし、模型を制作した場合は持参すること。資料は、プレゼンテーション後に提出となる。 なお、これまでに日本工業大学建築設計競技ほか設計コンペ等で入賞したことがあり、その作品を課題の代わりとして提出した者は、以下のものを持参して作品についてプレゼンテーションすること。賞状と作品の現物は返却する。 ・賞状など、入賞したことが分かる書類 ・作品（模型があれば模型も持参すること）

建築学科　生活環境デザインコース	
プレゼンテーションの内容	■課題について 作成したレポートをもとに、以下の内容を必要に応じて追加し、プレゼンテーションすること。 ・提案する家の所在地や周辺の環境 ・提案する家の住み手について設定した事項 ・その他、工夫して提案した事項など プレゼンテーションは持参した資料で行う。資料は、視覚的表現と説明文を分かりやすくレイアウトすること。視覚的表現の方法は、模型写真、設計図、スケッチ、写真、図解などとし、模型を制作した場合は持参すること。 資料は、プレゼンテーション後に提出となる。 なお、これまでに日本工業大学建築設計競技ほか設計コンペ等で入賞したことがあり、その作品を課題の代わりとして提出した者は、その作品についてプレゼンテーションすること。 ■キーワードの補足 「気配」: 空間の質・感覚（人の存在、ぬくもり、物音、静けさ）など、気配によって得られる人との距離感を丁寧に設計してください。 「気候」: 外部環境や自然条件（風、光、温熱、地域性）など、気候に応答した住まいを提案してください。 「気遣い」: 人への配慮（バリアフリー、安全性、居心地、多様性）について、スロープを設置する等の物理的な提案に留まらず、気遣いを介在させた住まいを提案してください。 これらはすべて「目に見えにくいモノ」です。このように、数値や形だけではなく、“感じられる建築”を考えてみてください。

８．選考基準

１．工学・科学技術への関心・意欲
２．基礎的知識・技能、思考力・判断力・表現力
３．主体性をもって協働して学ぶ姿勢

９．奨学金制度

優秀な成績で合格した方には、入試奨学金20万円が給付されます（1年目の学費から減免）。

10．出願方法

パソコン・スマートフォン・タブレットでインターネット出願サイトに登録（メールアドレス必須）、プリンターで印刷し、書類を郵送して出願します。

インターネット出願の手順： https://x.gd/ndXBT

インターネット出願サイト： https://www.eraku-p.jp/erp/nit/ を参照してください。

出願する場合は、以下のとおり検定料を納付し、出願書類を提出してください。

１．入学検定料　30,000 円

入学検定料は、コンビニエンスストア、ペイジーＡＴＭ、クレジットカードのいずれかでお支払いください。入学検定料の他に事務手数料（990 円（税込み））が必要です。なお、一度納入された入学検定料は、返還が適切と本学が認めた場合を除き原則として返還しません。

【卒業生子女優遇制度について】
本学卒業生の子女の方が、本学の入試を受験する場合には、後日、入学検定料の一定額を助成します。（申請には期限があります。）出願にあたっては入学検定料をお振込みください。詳細は、日本工業大学工友会事務局へお問い合わせください。　TEL：0480-33-7509（直通）／ E-mail：koyukai@nit.ac.jp

【災害被災者に対する入学検定料の免除措置について】
右記の本学ホームページを参照してください。https://juken.nit.ac.jp/cost/exemption

２．出願書類

インターネット出願サイトのマイページから印刷した「宛名ラベル」を市販の「角２封筒」に貼り付け出願書類を同封し、**郵便局の窓口から「速達」の「簡易書留」で郵送してください。締切日必着**とします。なお、提出された出願書類は原則として返却しません（学科・コースから指示のあったものは返却します）。

① 入　学　願　書	支払い完了をシステムが確認すると、インターネット出願サイトのマイページから「入学願書」が印刷できるようになります。
② 調　査　書　等	出願資格により提出する書類が異なります（詳しくはp.11 参照）。
③ 志 望 理 由 書	指定書式をダウンロードしてください。 ＰＤＦファイルをダウンロードした場合は、印刷し、自筆で記入してください。 Ｗｏｒｄファイルをダウンロードした場合は、直接入力したものを印刷してください。
④ 課　　題	各学科・コースの課題（p.3～p.7）を参照し、作成してください。

出願資格（p.2を参照）	出願資格を証明する書類
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方、および2027年3月に卒業見込みの方。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方、および2027年3月に修了見込みの方(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した方を含む)。 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方、および2027年3月31日までに修了見込みの方。	**「調査書」１部** ・最近３ヶ月以内に発行された、厳封されたものを提出すること。 ・指導要録の保存期間を過ぎている卒業生の方、および廃校・被災などの事情によって調査書の発行ができない場合は、「調査書」の代わりに「卒業（修了）証明書」と「成績証明書（単位修得証明書)」等を提出すること。これらの証明書等が提出できない場合は、出身学校長からの「調査書の発行が不可能である旨の文書」を提出すること。 ・高等専門学校第３学年修了（見込み）の方も、上記に同じ。
(4) 外国において学校教育における12年の課程を修了した方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方、および2027年3月31日までに修了見込みの方。	**「修了（見込）証明書」と「成績証明書」各１部** ・日本と外国の両方の高等学校に在籍した方は、日本の高等学校在学中の「調査書」も、併せて提出すること。
(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方。	**「修了（見込）証明書」と「成績証明書」各１部**
(6) 文部科学大臣の指定した方。 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国人学校の 12 年の課程を修了した方（修了見込みの方を含む)。 国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア（フランス共和国）資格を有する方。	**「修了（見込）証明書」と「成績証明書」各１部** ・文部科学省が評価団体の認定を受けていることを公表していない教育施設の場合には、「当該教育施設が文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育機関であることを証明する書類（当該学校長が発行するもの)」をあわせて提出すること。 **「資格証明書」** ・原本を提出すること。原本の返却を求める場合は、その旨の文書を出願書類に同封のこと。
(7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方、および2027年3月に合格見込みの方(旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む)。	**「合格成績証明書」１部** **（合格見込みの方は「合格見込成績証明書」１部）**

11. 受験票の発行・印刷について

2026年10月6日（火）に「受験票印刷可能」メールを送信します。メールが届かない場合はインターネット出願サイトのマイページで確認し、発行・印刷できない場合は入試課（TEL：0120-250-267）まで連絡してください。

12. 受験上の注意

集合時刻	受験票に記載されている試験開始時刻の30分前までに集合してください（時間厳守）。
集合場所	５号館１階アカデミックリビング
持参するもの	受験票、筆記用具、各学科・コースで指示があった場合はその成果物、プレゼンテーションに必要な資料
交通案内	本学ホームページを確認してください。スクールバスは受験票を提示すれば当日無料です。

13. 受験上の配慮を希望する場合

受験に際し、疾病・負傷や身体障がい等のために、特別な措置を希望する方は、「受験相談申請書」（本学所定の書式）を取り寄せて、出願期間開始の１週間前までに申請してください。結果については、後日お知らせします。
申請の際は、下記の資料を添付してください。

・医師の診断書または身体障害者手帳（コピー可）

連絡先および提出先　：　日本工業大学　入試部入試課
〒345-8501　埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
TEL：0120-250-267　FAX：0480-33-7678

14. 個人情報の取扱について

出願を通して収集した住所、氏名等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、本学（本学関係者を含む）からの入学に関する資料の発送や、統計的集計、入学後の学修指導、これらに付随する業務に関してのみ使用し、他の目的には一切使用しません。また、個人情報の漏洩・流出等がないよう厳重に管理します。

15. 合格発表

発表期間	2026年11月2日（月）10:00　～11月8日（日）23:59

1．合否についての電話等による問い合わせには一切応じません。
2．インターネット出願サイトのマイページから確認してください。
　合格者には合格通知書が発行されます。合格通知書は、合否発表開始日の10:00から印刷できます。

16. 入学手続締切日

詳細は、入学の手引きを参照してください。

入学手続締切日	【1次締切】 入学金（入学申込金）の納入	【2次締切】 入学手続書類の提出・春学期の学費等の納入
	2026年11月17日（火）　必着	2026年12月18日（金）　必着

入学手続書類は、合格発表日の翌日に発送します。

① 入学手続時納付金は、合格通知書とともに印刷される振込依頼書でお支払いください。
② 期日までに入学手続が完了しない場合は、入学資格を失います。

17. 入学手続書類について

入学金（入学申込金）および春学期の学費等の納入の他に、以下の手続を行ってください。

① 学　籍　簿	**本学より郵送する用紙に必要事項を記入してください。**
② 住　民　票	本人の氏名・生年月日・現住所・本籍地を記載したもの。 日本国籍以外の方は、在留資格、在留期間を記載のこと。 住民票記載事項証明書でも可。 **マイナンバーは記載しないでください。**
③ 写　真　1　枚	写真１枚（最近３ヶ月以内に撮影した、上半身・正面・無帽のもの。 縦 4cm×横 3cm。）を用意し、裏面に受験番号と氏名を油性サインペンで明記してください。学籍簿に貼り、提出してください。
④ 合格者調査票	**インターネット出願サイトのマイページより、登録してください。**

※①～③は大学に郵送、④はインターネット上で登録してください。

18. 「令和９年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受け取った方

独立行政法人 日本学生支援機構から「令和９年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受け取り、**給付奨学金の候補者に決定した方**は、授業料等減免の手続きがありますので、「入学の手引き」にてご確認ください。ただし、本学に入学される方に限ります。

［お問い合わせ先：学生支援課］
TEL：0480-33-7508/FAX：0480-33-7528/E-mail：scholarship@nit.ac.jp

19. 入学金（入学申込金）・学費等（全学部・学科・コース共通）

2027年度春季入学者の1年目の入学金（**入学申込金**）と学費等は、下表のとおりです。

【表１】20 万円が免除される方　　（単位：円）

納入区分		入学手続時納付金		秋学期学費等	合計（年額）
		入学金の納入	春学期の学費等の納入	秋学期分納入額	
入学金・学費	入学金（入学申込金）	200,000	―	―	200,000
	授　業　料	―	700,000	700,000	1,400,000
	小　計　①	200,000	700,000	700,000	1,600,000
	免除額（20 万円）	―	-100,000	-100,000	-200,000
	小　計　②	200,000	600,000	600,000	1,400,000
委託会費等	後援会入会金	―	1,000	―	1,000
	後援会会費	―	10,000	10,000	20,000
	後援会特別会費	―	5,000	5,000	10,000
	学生自治会会費	―	5,000	5,000	10,000
	傷害保険料	―	2,230	―	2,230
	工友会（同窓会）会費	―	3,750	3,750	7,500
	小　計　③	―	26,980	23,750	50,730
合　計（②+③）		200,000	626,980	623,750	1,450,730

【表２】奨学金なしの方　　（単位：円）

納入区分		入学手続時納付金		秋学期学費等	合計（年額）
		入学金の納入	春学期の学費等の納入	秋学期分納入額	
入学金・学費	入学金（入学申込金）	200,000	―	―	200,000
	授　業　料	―	700,000	700,000	1,400,000
	小　計　①	200,000	700,000	700,000	1,600,000
委託会費等	後援会入会金	―	1,000	―	1,000
	後援会会費	―	10,000	10,000	20,000
	後援会特別会費	―	5,000	5,000	10,000
	学生自治会会費	―	5,000	5,000	10,000
	傷害保険料	―	2,230	―	2,230
	工友会（同窓会）会費	―	3,750	3,750	7,500
	小　計　③	―	26,980	23,750	50,730
合　計（①+②）		200,000	726,980	723,750	1,650,730

【備考】

1. 学費および委託会費等（後援会入会金、傷害保険料を除く）は、年２回（春学期分・秋学期分）に分けて徴収します。
2. 入学金（入学申込金）は、入学初年度のみ徴収します。**入学金（入学申込金）は、理由の如何を問わず返還しません。**
3. 後援会入会金は、入学初年度のみ徴収します。
4. 傷害保険料（学生教育研究災害傷害保険、学生団体傷害総合保険）は、毎年度の初めに徴収します。
   保険の詳細については、https://www.nit.ac.jp/campuslife/support/injury　を参照してください。
5. 工友会（同窓会）会費は、基本会費30,000円を分割して徴収します。（基本会費30,000円÷4年間＝7,500円／年）
6. 委託会費等は、2028年度以降変更する場合があります。
7. 秋学期学費等の振込依頼書は、2027年9月中旬に通知します。
8. 奨学金は学費に充当する形で給付します。

日本工業大学育英資金について

在学中に経済的事情により学費等の支払いに困難をきたした学生のため、任意による育英資金を入学後に募集する予定です（入学前の募集はしていません）。

20. 学費等の延納制度について

この入試の合格者で、他大学との併願受験を検討している方は、以下の手続きを行ってください。ただし、延納を認めるのは、入学金（入学申込金）を納入し、他大学を併願受験する場合に限り、それ以外の理由によるものは認めません。

春学期学費等を納入する期日となる「延納希望日」は、併願受験大学の合格発表日の翌日（翌日が土・日・祝日の場合は翌金融機関営業日）となります。

ただし、併願受験大学の合格発表日が 2027 年 3 月 9 日（火）以降の場合は 2027 年 3 月 9 日（火）とします。

（例①）併願大学の合格発表日：2027 年 2 月 26 日（金）→延納希望日は 2027 年 3 月 1 日（月）
（例②）併願大学の合格発表日：2027 年 3 月 15 日（月）→延納希望日は 2027 年 3 月 9 日（火）

詳細については、入学の手引きをご確認ください。

21. ノートパソコン必携について

本学では、授業等においてレポートや論文作成など、多くの機会でパソコンを活用するとともに、授業の履修登録、授業資料の取得、成績閲覧等、様々な場面でパソコンを使用することとなりますので、ノートパソコンを必携としています。

詳細については、入学手続書類送付の際にご案内する予定です。

交通案内

ACCESS

埼玉キャンパス

〒345-8501
埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1

【最寄り駅】
・「東武動物公園」駅
・JR「新白岡」駅

【1】東武動物公園駅

・東武スカイツリーライン（伊勢崎線）
・日光線、東京メトロ日比谷線
・半蔵門線直通

「東武動物公園」駅下車

「東武動物公園」駅西口より、
スクールバス乗車5分、または徒歩14分

【2】JR 新白岡駅

JR宇都宮線（東北本線）・湘南新宿ライン

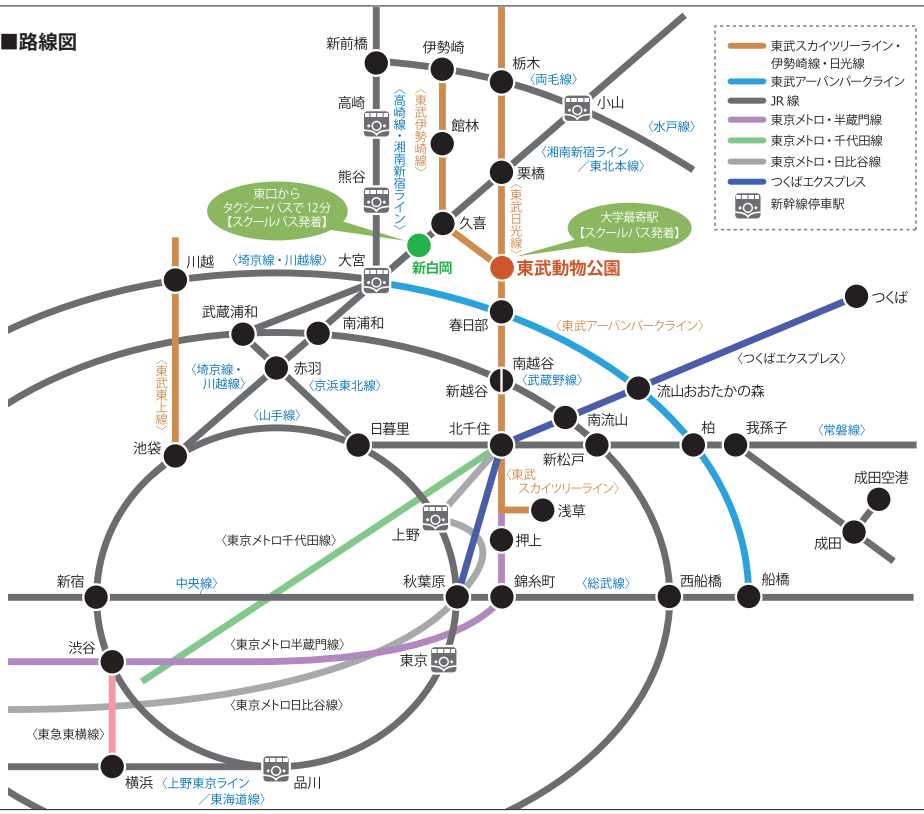
「新白岡」駅下車

「新白岡」駅東口よりスクールバス乗車12分

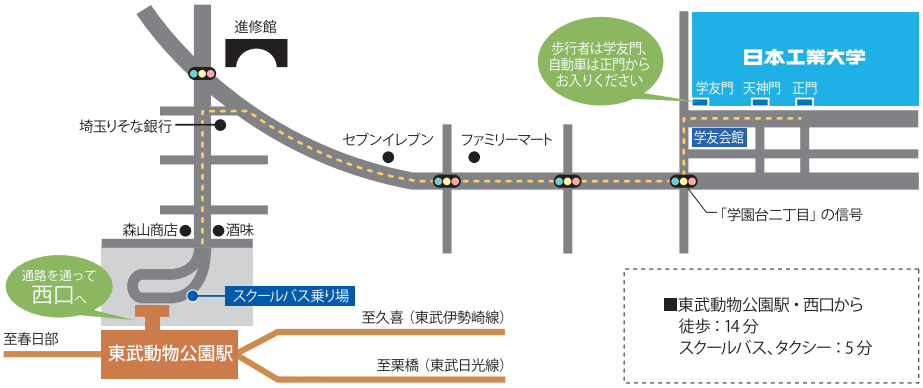
■駐車場および駐輪場について

各選抜当日は大学の駐車場および
駐輪場をご利用いただけます。
正門よりお入りください。

■路線図



■東武動物公園駅から大学までのご案内



■東武動物公園駅・西口から
徒歩：14 分
スクールバス、タクシー：5 分

■スクールバス乗り場案内

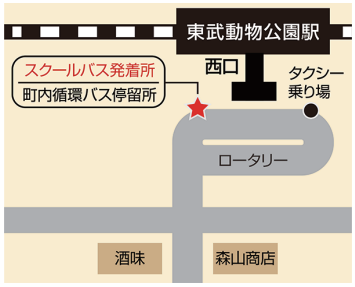
時刻表は大学ホームページのスクールバス運行情報ページをご確認ください。
下記のQRコードからもご覧いただけます。

※各選抜の受験生は、当日スクールバスを無料でご利用いただけます。

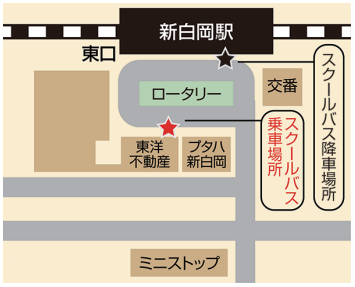
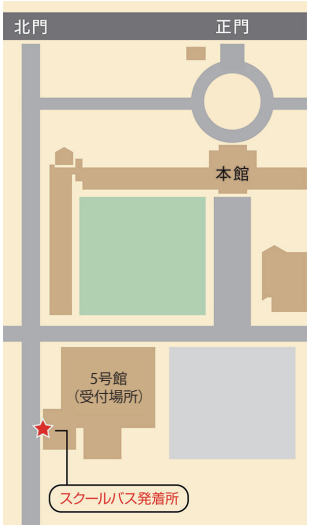
スクールバス運行情報ページ

スクールバスの運行に関する
お問い合わせ
NITクリエイト（TEL：0480-32-2541）

【東武動物公園駅 発着所】



【JR 新白岡駅 発着所】



【埼玉キャンパス 発着所】